

高南小学校の別棟整備について

1. 別棟整備の必要性

(1) 高南小学校について

高南小学校は、児童数が増加（平成28年度から令和3年度までの5年間で111名）し、普通教室や子どもスキップ面積の確保が課題となっているなか、学区内の大型マンション（全戸数454戸、令和4年5月竣工予定）建設に伴い、さらなる児童の増加（23名増見込み）が見込まれている。また、子どもスキップが校舎の1階と3階で離れていることによる使い勝手も課題となっている。

(2) 高南保育園について

高南保育園は、昭和40年に建設され、建物の老朽化が進む一方、高田地区の保育園に入園できず近隣の雑司が谷・目白地区の保育園に通園する園児（令和3年4月現在：81名）も多く、さらに上述の大型マンション建設に伴う園児の増加（23名増見込み）にも対応するため、建て替えを計画していた。しかし、建て替えには仮園舎の確保が必要であり、課題となっている。

2. 別棟整備の概要

高南小学校の敷地に別棟を建設する。建設後は、まずスキップおよび保育園の建て替え中の仮園舎として使用し、その後に高南小学校本体の長寿命化改修工事に必要な学校およびスキップのスペースとして活用する。

【建物概要（案）】

延床面積：約1,260㎡（1層420㎡）、階数：3階建て（鉄骨造）

【使用計画（案）】

	令和５・６年度	令和７年度～
３階	子どもスキップ	高南小学校校舎
２階	保育園仮園舎	
１階		子どもスキップ

【整備経費】

別棟設計費（実施設計） 10,400 千円
 既存校舎調査等経費 6,783 千円 地盤調査等
 別棟設計費（実施設計） 24,252 千円（債務負担額）
 別棟建築事業経費 約8.2億円（想定）

令和3年度
第2定例会に上程

3. 高南保育園の改築

(1) 定員数の増加

高南保育園の改築により、定員数を増加（92名→120名（予定））させ、上記1（2）に記載した児童数増に対応していく予定である。

(2) 高南保育園改築事業経費 約6.4億円（想定）

4. スケジュール

(1) 高南小学校別棟

令和3年7月～ 設計

令和4年秋～令和5年秋 別棟建設工事

令和5年秋 別棟竣工

(2) 高南保育園改築

令和4年秋～令和5年秋 設計

令和5年秋 解体

令和6年4月～令和7年3月 改築工事

令和7年4月 竣工

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
高南小学校別棟				スキップ・仮園舎	学校
設計委託	設計				
建設工事		建設			改修
高南保育園改築					新園舎
設計委託		設計			
解体工事			解体		
改築工事				改築	

5. 地域への説明

7月10日（土）高南小保護者説明会実施 出席者：15名 視聴者：約150名

主な質疑：別棟に高南保育園の仮園舎が入ることになった経緯について、建設工事作業中の安全確保についてなど 別棟整備について表立った反対意見はなし

7月20日（火）高南保育園保護者説明会を実施予定

6. 配置図

